



平成 28 年 3 月 29 日

各 位

会 社 名 遠州トラック株式会社
 代表者名 代表取締役社長 澤田 邦彦
 (JASDAQ・コード9057)
 問合せ先
 常務執行役員管理本部長兼経営企画部長
 久保田 健
 電 話 0538-42-1111

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、主に中国事業に係る最近の業績動向及び今般実施する中国事業再編に伴う影響等を踏まえ、平成 27 年 5 月 12 日公表の平成 28 年 3 月期(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)の通期業績予想(連結・個別)を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 3 月期通期業績予想の修正(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

(1) 連結

(金額単位:百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	22,700	880	800	450	60 円 31 銭
今回修正予想 (B)	22,700	880	800	420	56 円 29 銭
増減額 (B-A)	—	—	—	△ 30	—
増減率 (%)	—	—	—	△6.7	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	24,137	677	610	145	19 円 54 銭

(2) 個別

(金額単位:百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	20,000	730	650	390	52 円 27 銭
今回修正予想 (B)	20,000	730	650	260	34 円 85 銭
増減額 (B-A)	—	—	—	△130	—
増減率 (%)	—	—	—	△33.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	20,574	582	506	59	7 円 91 銭

2. 修正の理由

(1) 連結

国内の物流事業については、一部センターにおける業務の縮小等の影響があるものの、飲料・家電品等夏物商品や日用品・衛生用品等の生活関連貨物を中心に、貨物の取り扱いはい概ね堅調に推移しております。

一方、海外(中国)事業については、人件費の高騰や貨物需要の低迷等が続き、事業環境は厳しさを増しており、中国事業のリストラクチャリングをさらに推進する必要に迫られております。

このため、本日別途開示の「海外非連結子会社の清算及びこれに伴う特別損失の計上に関するお知らせ」のとおり、今般、中国現地法人(非連結子会社)の青島遠州国際物流有限公司を清算することとなり、これに伴い、現地従業員の退職一時金の支払いや固定資産の処分等の事業再編に係る特別損失を計上することとなりました。この結果、親会社株主に帰属する当期純利益について、これを加味した修正を行いました。

(2) 個別

第3四半期連結累計期間における中国事業再編に係る一連の費用計上に加え、上記の中国現地法人の清算に伴う特別損失の発生により、中国事業を統括している当社連結子会社(株)中国遠州コーポレーション)の財務内容が悪化し、このため、当該子会社に対する当社の貸付金について、貸倒引当金を繰入計上(特別損失に計上)することとなりました。この結果、当期純利益においてその影響額相当を見直したものであります。

※前記の業績予想の数値は、本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上